



アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No. 51 / 2011年1月

「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第51号をお届けします。今回は、2010年度 ISAP-ISC(第3回)報告、2010年度 AP 研上期表彰式、アンテナ・伝播研究会45周年記念DVD販売などのご案内です。

【1】2010年度 ISAP-ISC(第3回)報告

ISAP-ISC(国際運営会議)が2010年11月24日、マカオで開催され、ISAP2010の技術論文数249、セッション数49、参加者310、参画国・地域24との報告がありました。また、ISAP2013の開催場所が南京に決定しました。ISAP2013では、ISAP Archivesに加えてIEEE Xplorerへの論文掲載希望が出され、今後継続的に議論していくことになりました。ISAP2014には台湾、インドから、ISAP2015にはタイ、マレーシアから開催提案がありました。さらに、ISAP2016の日本開催を表明しました。なお、ISAP ArchivesのISAP2008、2009が新たに公開され、ISAP1971から全て無料で見ることができます(<http://ap-s.ei.tuat.ac.jp/isapx/>)。

【2】2010年度 AP 研上期表彰式

AP研では、上期(4~9月)および下期(10月~3月)の各々の期間において、AP研(第2種研究会として主催・共催する国際会議を含む)での優れた発表を行った登壇者を対象とし、6月・12月の研究会の際に2つの奨励賞を授与しています。

- ・学生奨励賞：大学院修士までの学生を対象とする賞。各期2名程度
- ・若手奨励賞：32歳程度までの若手研究者を対象とする賞。各期2名程度

先の12月のAP研において、2010年度上期の講演を対象とした学生・若手奨励賞の表彰式が行われました。この度の受賞者は下記の通りです。受賞された皆様、おめでとうございます。今後のますますのご活躍を期待しています。なお、この表彰式の詳細につきましては、AP研ホームページの「AP研奨励賞受賞者」からもご覧頂けます。

記

- ・日時：2010年12月17日(金)
- ・場所：機械振興会館6階66号室
- ・受賞者：2010年度上期学生奨励賞 青木 祐樹 君(同志社大)
：2010年度上期若手奨励賞 張 森 君(東工大)、川上 由紀 君(福井大)



学生奨励賞受賞者
(伊藤)、青木、(鹿子嶋)

若手奨励賞受賞者
(伊藤)、川上、張、(鹿子嶋)(敬称略)

【3】アンテナ・伝播研究会45周年記念DVDなどのご案内

(i) 1966年4月1日の発足以来、2011年4月1日で45周年を迎えます。アンテナ・伝播研究専門委員会では、先に、設立40周年記念事業の一つとして、信学技報およびAP関連論文特集号のデジタルアーカイブ化の出版事業を行いました。この出版事業から5年が経ち新しい信学技報および

びAP関連論文特集号が発行されていることと、さらに古い信学技報のアーカイブ化が可能になったこともあり、今回、設立45周年記念事業として、AP研デジタルアーカイブ第2版を販売します。

第2版で追加されるコンテンツは、2006年から2010年までのAP関連和文特集号、2006年度～2009年度、1966年度～1976年度のAP研技報、1964年度～1965年度のアンテナ研技報、1964年度～1965年度の伝播研技報です。さらに、第1版に収録済みのものも第2版DVDに含んでいます。なお、このDVDはWindows PC上のAdobe Acrobat Readerが必要です。MAC上での動作は保証できませんのでご注意ください。

価格（税，送料含む）：

電子情報通信学会員 15,000円（第1版購入者は1部のみ 5,000円）

非会員 20,000円（第1版購入者は1部のみ10,000円）

申込期間：2010年12月17日～2011年1月25日 部数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。

詳細は、<http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/45dvd/>をご覧ください。また、DVDを継続的に毎年更新するような計画はございませんので、今後ともAP研技術報告予約、論文誌等の購読は継続いただけますようお願い申し上げます。平成23年度のAP研技術報告予約（年間）は13,755円の予定で、通ソからの支援で例年より安く（平成22年度は17,325円）設定しています。

(ii) アンテナ・伝播研究専門委員会では、論文誌 AP 再編集号（紙ベース）を発行しました。今回は創刊号で、2009年発行の和文論文誌（J92-B）・英文論文誌（E92-B）の中から、アンテナ・伝播関連の論文（和文 39 編・英文 15 編）・レター（和文 10 編・英文 15 編）・関連記事（和文 6 編）を掲載しております。和文版 3,000 円、英文版 2,000 円、和・英同時購入の場合 4,000 円です。是非、ご購入ください。

(iii) アンテナの歴史委員会では今年もカレンダーを作成しました。アンテナ・伝播専門委員会ホームページから pdf 形式、iCalendar 形式でダウンロードできますので、ご利用ください。

【4】 AP 研副委員長の戯言

あけましておめでとうございます。2011 年が始まり、2020 年をめざした今後 10 年間の活動を始める年です。今年も皆様のご健勝をお祈りします。

昨年 12 月の AP 研究会は東京での開催でしたが、例年になく多数の発表申込があり、15 件の講演がありました。表彰式などの行事があり、1 件あたりの発表時間が 20 分と通常より 5 分短くしたため、講演者の方にはご迷惑をおかけしました。今回は AP 研究専門委員会を前日開催したので、専門委員も研究会に参加でき、活発な議論ができました。顧問会や懇親会（下記写真）も開催され、交流を深めるとともに顧問の先生方から有意義なご意見をいただきました。



〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長 正源和義（NHK）

E-mail：ap_ac-chair@mail.ieice.org（AP 研執行部のメールアドレス）

AP-NET：AP 研の最新情報を毎月メールにてお届けします！！登録は AP 研 HP にて

AP 研 HP：<http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/>

ISAP Archives：<http://ap-s.ei.tuat.ac.jp/isapx/>

